

# 昭和電工株式会社 東長原事業所だより

## 秋季総合防災訓練

10月18日に事業所内に立地する企業、常駐協力企業、所轄消防署と合同で総合防災訓練を行いました。この総合防災訓練は毎年春と秋に行われ、秋は地震による負傷者発生と火災発生を想定した内容で、今年は被災者発見後の119番通報を発見者の常駐協力企業員の方が行うようシナリオを変更して行いました。事業所のルールでは発見者がいち早く119番通報すると規定されていますが、被災者発見後すぐに通報ができるかアンケート調査したところ、実際に119番通報の経験がある人は、約75%ができると回答したのに対し、経験がない人では、約50%に留まりました。経験がない人からは、「通報に自信が持てない」、「躊躇してしまう」、「実際にその場になってみないと分からない」などの意見もありました。命を繋ぐには、1分1秒でも早く適切な処置、治療を受けられるよう医療機関に繋ぐことが大切です。これからも工夫と改善を加えながら東長原事業所の保安防災体制強化を進めていきます。



救護訓練



IC課CCRの様子



消火訓練



非常対策本部の様子

## 社宅地鎮祭

10月4日、社宅建替に伴う地鎮祭を執り行いました。東長原社宅は1980年建設の建物で、築年数は約40年となり老朽化が著しく、居住できない部屋もありました。この度、建てられていた3棟分の撤去解体工事が無事に完了したことで、社宅建設本工事の安全を祈願して地鎮祭が行われました。窪田事業所長からは、今までお世話になった社宅に感謝をし、新しく生まれ変わる社宅工事の無事故無災害を祈念する挨拶がありました。

来年どんな新しい社宅ができるのか期待が膨らむところですが、まずは安全第一、無事故無災害で工事を進めて参ります。



地鎮祭の様子



窪田事業所長挨拶

## 見学会

### 【地区見学会】

11月23日、東長原8地区にお住まいの方を対象とする事業所見学会を開催しました。

前日まで降っていた雨も止み天候に恵まれたため、製造設備や史料館を歩いて見学していただきました。

史料館では、昔作られた事業所周辺地図に興味を持ち、今と昔の違いを探りながら真剣に見入る方が多く見られ、建物自体についても、歴史の古さから「維持しているのが凄いですね」との感想もいただきました。また、各種行事についてまとめたパネルを見ていただくことで、事業所の取り組みについてもご理解いただけたと感じています。

ご協力いただいたアンケートでは、日頃の地域との関わり合い方や見学会開催についての感謝のお言葉や、今後も安全に配慮して欲しいとのご意見もいただきました。

このように地域の方から直接ご意見をいただける貴重な機会を、より有意義な時間にできるよう今後も取り組んでいきます。



窪田事業所長挨拶



事業所概要説明

### 【会津工業高校電気科OB「電友会」見学会】



記念撮影



史料館見学

9月25日、地元会津工業高校電気科のOB「電友会」の方々が東長原事業所を見学されました。

冒頭に窪田事業所長より、会津工業高校出身の従業員が多く勤務している事や、日頃の事業所運営へのご理解についての感謝の言葉を含めた挨拶がありました。

見学はFC課CCR及びプラント→IC課旧塩剥製品工場→白御影石電解槽→史料館の順でご案内しましたが、初めてご来場される方が多く、旧塩剥製品工場をはじめとするレンガ造りの建屋群を見て「素晴らしいですね」との声があり、感心されていた様子でした。見学終了後は事業所で制作した湯野上発電所の紹介DVDをご鑑賞いただき、皆さんで記念撮影をして終了となりました。今後も来場者の期待やニーズに応えられるような見学会を実施していきます。

## インターンシップ

10月8日から3日間、会津工業高校からインターンシップ実習生2名を受け入れました。

今回はIC課と発電所での実習を行い、現場作業の見学や先輩と一緒にパトロールを行いました。設備内の機械や普段なかなか体験できないダムや発電所の見学を通して、最初はイメージの湧かなかった業務内容も理解し、感心を持って実習に取り組めたようでした。初日は緊張した様子が見られましたが、最後には笑顔も多く見られ、有意義な時間を過ごしてくれたようでした。



先輩との懇親会